

平成29年4月1日

東京都高等学校体育連盟
柔道専門部加盟高等学校長殿
柔道部責任教諭殿

東京都高等学校体育連盟柔道専門部
部長 小宮 徳 健
《公印略》

**第62回東京都高等学校総合体育大会
兼 第66回全国高等学校総合体育大会柔道競技大会東京都予選会**

1. 期 日

- 【1日目】平成29年5月28日(日)8:30~9:30受付・計量 10:00試合開始
男子個人試合・女子団体試合
【2日目】平成29年6月18日(日)8:30~9:30受付・計量 10:00試合開始
男子団体試合・女子個人試合

2. 会 場

- 【1日目】講道館（文京区春日1丁目16番30号）
【2日目】講道館（文京区春日1丁目16番30号）

3. 引率・監督

東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規定 I. 大会について 3. 引率・監督」を参照すること。

4. 参加資格

東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規定 I. 大会について 4. 参加資格」を参照すること。

5. 参加制限

- ① 男子団体試合（点取り試合）
ア 各支部12校までとする。3位決定戦を行う。
イ 前年度優勝校を第1シード、前年度準優勝校を第2シード、前年度第3位校を第3シード、前年度第4位校を第4シードとし、支部予選を免除する。
ウ チーム編成は、監督1名・選手5名・補欠1名の計7名とする。
エ 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
- ② 女子団体試合（点取り試合）
ア オープン参加とする。但し、支部予選を行いシード順を決定すること。3位決定戦も行う。
イ 前年度優勝校を第1シード、前年度準優勝校を第2シード、前年度第3位校を第3シード、前年度第4位校を第4シードとし、支部予選を免除する。
ウ チーム編成は、監督1名、選手3名、補欠1名の計5名とする。
エ 2名でチームを編成する場合、後ろ詰めとして先鋒を空位とすること。
オ 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
- ③ 男子個人試合
ア 各支部12名までとする。但し、同一校からは各階級2名以内とする。
イ 体重区分は次の7階級とする。[60kg・66kg・73kg・81kg・90kg・100kg・100kg超]
ウ 出場は1階級に限る。
エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。
- ④ 女子個人試合
ア オープン参加とするが、同一校からは各階級2名以内とする。
イ 体重区分は次の7階級とする。[48kg・52kg・57kg・63kg・70kg・78kg・78kg超]

- ウ 出場は1階級に限る。
- エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

6. 競技規則

- ① 国際柔道連盟試合審判規定および東京都高等学校体育連盟柔道専門部申し合わせ事項による。
- ② 「優勢勝ち」の判定基準
 - ア 団体試合は、「技あり」又は「僅差」以上とする。団体戦における「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)が無い、又は同等の場合、「指導」差が2つ以上あった場合を意味する。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦の判定基準は個人試合に準ずる。
 - イ 個人試合は、「技あり」以上とする。規定試合時間が終了した時点で、両者にスコアが無い場合、もしくはスコアが同等である場合、「指導」の有無に関わらず、延長戦(ゴールデンスコア)によって勝敗を決する。
- ③ 試合時間は、団体試合、個人試合とも準決勝まで3分間、決勝(決勝リーグ)を4分間とする。ただし、延長戦(ゴールデンスコア)は、時間制限を設けない。

7. 競技方法

詳細については、東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規定」を参照すること。

8. 大会参加費

男子団体試合	: 1 チーム	8,000円
女子団体試合	: 1 チーム	5,000円
男女個人試合	: 1 名	1,500円

大会申込用紙に必要な事項を記入の上、学校長・責任教諭の出場承認印を押して、大会参加費とともに各支部指定日時の代表者会議時に提出のこと。

9. 表彰

- ① 団体試合(男子・女子)
 - ア 上位8チームに表彰状を、また上位4チームには楯・メダルを授与する。
 - イ 優勝チームに優勝杯を贈る。
- ② 個人試合(男子・女子)
 - ア 上位8選手に表彰状を、また上位4選手にはメダルを授与する。
 - イ 但し、参加人数によって変更することもある。
- ③ 前年度優勝チーム(男子・女子)にレプリカを授与する。

10. その他

支部予選会は5月21日(日)までに行うこととする。都大会組合せ会議は5月22日(月)に講道館第1会議室にて行う。なお、支部代表者会議等については、支部予選会の2週間前までに各支部長が責任を持って加盟校に連絡する。